



令和4年9月25日(日)

12:00開演(11:00開場)

### 十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始: 令和4年7月1日(金) 午前10時~

料金: 全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階後席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円 (25歳以下、要学生証提示)


- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

・ご自身の身近に新型コロナウイルス感染症に感染した方、またはその可能性のある方がいらっしゃるお客様、入管法に基づく入国制限の対象となっている地域から日本への入国後14日間経過していないお客様のご来場はお断りいたします。  
 ・会場入り口前で手指の消毒、検温を実施させていただきます。体温が37.5℃以上の方、あるいは体調の悪い方のご来場はお断りさせていただいております。

主催: 公益財団法人十四世六平太記念財団

協力: 一般社団法人喜多流職分会

後援: 品川区、品川区教育委員会

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
 独立行政法人日本芸術文化振興会

# 喜多流自主公演

令和四年九月

東岸居士 友枝 雄人  
 蝉丸 出雲 康雅  
 殺生石 粟谷 浩之  
 白頭

#### チケット予約購入のご案内

##### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

##### ② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

##### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813  
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

##### ② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

##### ③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

##### 窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813  
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。  
 ご予約の際ご案内いたします。  
 ※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

#### ご注意

※新型コロナウイルス感染症の地域における動向や政府等の通達などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂する場合がございます。

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者の変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・感染防止のため、2階ラウンジでのご飲食は短時間にてお済ませくださいようお願いいたします。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

当能楽堂は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などのガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策ガイドラインを定めています。  
 なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染症の地域における動向や専門家の意見などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものとさせていただきますので、ご来場の前には当能楽堂HPにてご確認ください。  
 お客様におかれましても、ご自身の感染予防とともに周りのお客様にご配慮いただけますよう、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン  
<http://kita-noh.com/covid-19-guidelines/>

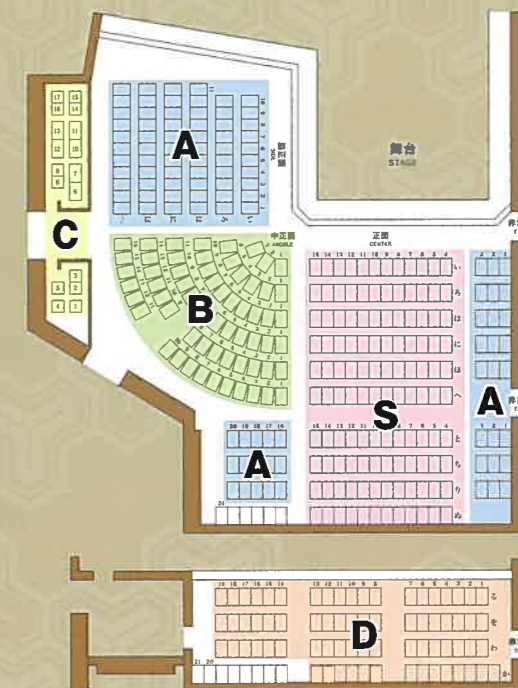


#### 喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ・お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ・ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
  - ・追加料金はかかりません。
  - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
  - ・年間優待券のみでの観能はできません。
  - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ・青年能には使用できません。

#### 自主公演観客席御案内



S席 9,000円 C席(1階後席) 6,500円  
 A席 8,000円 D席(2階席) 6,500円  
 B席 7,000円 学生席(2階席) 2,500円

#### 会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。  
 目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。  
 ※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車での来場はご遠慮願います。

#### 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9  
 TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999  
 喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

# 九月自主公演番組

能

シテ・東岸居士 友枝雄人

## 東岸居士

ワキ旅人 舘田善博

アイ・清水寺門前の者 野村拳之介

大鼓 柿原弘和  
小鼓 飯富孔明

笛 小野寺竜一

後見 香川靖嗣

谷 大作

地謡 友枝雄太郎  
谷 友矩  
佐藤寛泰  
高林昌司

友枝真也  
金子敬一郎  
中村邦生  
佐々木多門

狂言

## 樋の酒

シテ・太郎冠者 野村 萬

アド主 野村眞之介  
小アド・次郎冠者 野村万蔵

休憩(二十分)

能

シテ連・蟬丸 長島 茂

シテ・逆髪 出雲康雅

## 蟬丸

ワキ・清貫 森 常好

ワキ連・奥昇 梅村昌功

ワキ連・奥昇 則久英志

アイ・博雅 野村万之丞

大鼓 亀井 実  
小鼓 曾和正博

笛 一噌隆之

後見 友枝昭世

内田安信

地謡 金子龍晟  
谷 友矩  
佐藤 陽  
狩野祐一

塩津圭介  
内田成信  
狩野了一  
大島輝久

休憩(十分)

仕舞

玉 葛

佐藤章雄

地謡

佐藤寛泰  
金子敬一郎  
大島政允  
友枝真也

能

## 殺生石

後シテ・野干 栗谷浩之  
前シテ・里女

白頭

ワキ・玄翁和尚 御厨誠吾

アイ・玄翁の能力 河野佑紀

大鼓 安福光雄  
小鼓 森 貴史

大鼓 梶谷英樹  
笛 藤田貴寛

後見 塩津哲生

佐々木多門

地謡 金子龍晟  
高林昌司  
狩野祐一  
友枝雄太郎

高林呻二  
粟谷明生  
大村 定  
粟谷充雄

## 附祝言

終了予定時刻四時三十分頃

### 東岸居士(とうがんこじ)

東国から来た旅人が京都の清水寺へ参る途中、白川の橋の畔で、東岸居士に出会う。今日の説法を尋ねると「万事は皆、目の前に見えるものだから、『柳は緑、花は紅』である」と答える。更に旅人はこの白川の橋はどなたが架けた橋なのかと聞くと、先師の自然居士が仏縁の無い衆生を濟度する為(現実には通行の便利のため)に架けられた橋なので、今もこのように補修をするために勧進しているのだと言う。そして東岸居士の素性を聞くと、東岸居士は、本来住む所がないので出家といふべき謂れもなく、出家してないので髪も剃らず法衣もつけないでいるのだと答え、そして旅人よどうぞ悟りの境地に至りなさいと勧める。東岸居士は旅人に面白く謡って聞かせてほしいと乞われると、云われるままに舞を舞い、羯鼓も打って遊芸の内に仏法を信じるように説いて聞かせる。

(約五十分)

### 樋の酒(ひのさけ)

主人は太郎冠者が酒を盗み飲みしないようにと、太郎冠者を米蔵へ、次郎冠者は酒蔵に閉じ込めて出かける。次郎冠者はさみしさをまぎらわせようと酒を飲みはじめ、それを知った太郎冠者も、酒蔵の窓から米蔵の窓の間に樋を掛け渡して、次郎冠者に酒を流してもらい酒宴を始める。すっかり二人が宴会気分になったところに主人が帰ってきて……

(約二十分)

### 蟬丸(せみまる)

延喜帝の第四の皇子蟬丸は、幼少のときから盲目であった。勅を受けた待臣の清貫が、蟬丸を捨てに逢坂山へ行く。蟬丸は前世の戒行の様を消滅させて、後世によい果報を得るようにとの親の慈悲であること、清貫に説き聞かせる。清貫は勅命に従い蟬丸を剃髪して出家をさせ、簀と笠と杖をおいて帰る。一人になった蟬丸は、琵琶を抱えて泣き伏す。そこへ博雅の三位がやってきて蟬丸を慰め薬屋を作つて中に入れて帰って行くのであった。一方、第三皇女の逆髪はいつの因果の故か、心が乱れて狂人となり髪の毛が逆さまに生えていた。そして狂い彷徨い逢坂山まで来て、路傍の薬屋の中から聞こえてくる琵琶の音により弟の蟬丸と再会する。二人はお互いに手を取り合い、自分たちの不運を嘆き互いに慰め合うが、いつしか時も過ぎて名残りは尽きないと、言つて再び別れとなった。

(約一〇〇分)

### 殺生石 白頭(せつしょうせきはくとう)

玄翁和尚が那須野原を通りかかると、ある石の上で鳥が落ちるのを不思議に思い近づこうとする。すると里女があらわれ、これは殺生石といつて恐ろしいところなので立ち去るようという。玄翁がその石の謂れを問うと、昔、鳥羽の院に仕えた玉藻前は実は妖狐で、帝に近づいて命を取ろうとした。しかし陰陽師の安倍泰成に正体を見破られてこの野に逃げたが退治され、その執心が石となったと語る。女は自分がその石魂であるとして石の中へ消える。(中入)玄翁が石に向かって仏事を営み引導を渡すと、石が割れて中から妖狐の霊が現れる。そして、国を滅ぼそうと玉藻前になり近づいたが安倍泰成に調伏され、遣わされた二人の武士に退治される。その後は執心が殺生石となって悪事をしてきたと語るが、玄翁の法力を得て今後は悪事はしないと約束をして消え失せると語る。「白頭」の小書がつくと後の装束が変わり動きも重厚となる。

(約六十分)

## 令和四年 十月 自主公演番組予告

令和四年 十月二十三日(日) 正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始 令和四年八月一日(月) 午前十時

松 虫 佐々木多門  
半 蔀 香川 靖嗣  
絃 上 内田 成信